

# たてこし



生きがいとふれあいに満ちた心豊かな暮らしのあるまち 館腰

### ◎今号の表紙

天候にも恵まれ、気さくなガイドの説明に笑いが絶えないひと時に参加者も大満足。地域の歴史にふれ、大いに学ぶことができたようです。関連記事 3 ページに掲載



## 地域の歴史資料

### 十三塚跡

副会長（歴史文化部会） 長谷川 康



大場沢と下新保集落の中間地点に「十三塚跡」という石碑があり、その裏には「昭和45年秋十三塚開田受容者建之」とある。この十三塚近辺は、戦後の耕地整理前はかなり広い荒地地で、雑木が密集し大きな沼地もあり、その中にこんもりと高さ1m位の塚が13個弓状に並んでいたようだ。その十三塚に隣接して、大正の頃まで疫病院があり、結核や腸チフス、赤痢の患者が収容されていたらしく、患者がよく死んだり自殺者があったり、家畜も遺棄されたりしていたらしい。自然条件や疫病院の暗いイメージと重なり、両集落からは長い間、十三塚は近寄りたがたい場所として言い伝えられてきた。



十三塚遠景(写真上)と石碑(写真左)

戦後の耕地整理の折、塚の中から丸い石が出てきたことや塚があったことから、この塚と本庄繁長や奥方が納めた法華経の伝説等も伝わっている。この十三塚跡の歴史にまつわる伝説は、内容を少しずつ変えながら今日まで言い伝えられている。

※参考文献 朝日村の民俗Ⅱ他

### INFORMATION

#### 第16回たてこし軽トラ市

日時 8月11日(日) 9:00～  
会場 JAにいがた岩船旧北部営農センター駐車場  
催し かき氷無料サービス/ガラポン抽選会など計画



地元の新鮮な野菜、果物などの販売、抽選会の景品も多数準備していますので、ご家族みなさんでお越しください。出店者も募集しておりますので、多少にかかわらず出店願います。

#### 竹あかり たてこしの夕べ

日時 9月7日(土) 夜6時ころから  
会場 小川小学校  
内容 小川小学校のグラウンドに竹灯籠で田んぼアートの図柄を表現します。竹灯籠作品の展示なども計画中。詳細は後日チラシ等でお知らせします。



#### あさひフォトコンテスト作品募集

応募期間 7月1日(月)～8月30日(金)  
募集テーマ 朝日地区の風景、暮らし、人、歴史、行事など  
表彰 「グランプリ」(1点、副賞3万円)、Instagramによる「いいね大賞」(1点、副賞5千円)など。  
今年から新たに中学生部門を設けます。  
応募規格など詳しくはチラシやホームページをご覧ください。

### あいさつ運動で子供たちを育てよう!

小川小学校長 小川 誠

「おはよう」。毎月十日。校門にまちづくり協議会の皆様の声が響きます。その中をうれしそうに子どもたちが登校していきます。まちづくり協議会の皆様、通学ボランティアの皆様、地域の皆様のお陰で、子どもたちはいきいきと学校生活を送っています。  
あいさつは人と人をつなぐ心の架け橋。あいさつをされるだけで、自分が認められていると感じ、心が温かくなります。子どもたちは、地域の皆様のあいさつで、地域のすばらしさを実感しているに違いありません。「地域の子どもは地域で育てる」。これからもあいさつを通して、優しさと思いやりの心溢れる子どもたちを、学校と地域が力を合わせて育てていきたいと願っています。



## たてこし 館腰地域まちづくり通信 27号

[2019年6月15日発行]

発行：館腰地域まちづくり協議会

事務局：〒958-0292 新潟県村上市岩沢 5611 番地  
(村上市朝日支所 地域振興課内) Tel.0254-72-6881

mail [as.shinko-chiiki@city.murakami.lg.jp](mailto:as.shinko-chiiki@city.murakami.lg.jp)

Facebook や HP でも活動の様子を公開しています

Facebook <https://www.facebook.com/tatekoshi>

HP <http://www.city.murakami.lg.jp/site/tatekoshi/>

### 編集後記

田植えを終え、ほっと一息つくも、季節外の暑さが続き、北海道東部では5月の国内最高気温を更新し、村上でも観測史上最高となりました。時は令和となり、その意味には、「明日への希望とともに一人ひとりが大きな花を咲かせることができる国でありたい」という願いが込められています。暑さに負けず、今年も田んぼアートが、多くの心に大輪の花を咲かせてくれることを楽しみにしています。(高橋 慎)



# 総会開催 令和元年の活動がスタート!

4月14日、朝日どりの里食堂において平成31年度定期総会が開催されました。小川小学校小川校長、館腰地域区長各位の臨席を賜り、代議員30人（うち委任状9人）、役員22人が出席し、昨年度の事業・決算報告、本年度の事業・予算について審議されました。いずれも満場一致で承認され、新年度の事業に向けてスタートを切りました。懇親会ではまち協の活動にねぎらいの声をかけていただき、地域の協力と一体感を感じることができました。



## 「魅力ある館腰」を目指して 会長 忠隆司

初夏の候、皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。  
 新年度の館腰地域まちづくり協議会の事業も、少し肌寒い日ではありましたが、大勢の皆様からご参加をいただき、満開の桜と地域の歴史を感じる「熊登さくら並木健康ウォーク」から無事スタートすることが出来ました。

本年は、『令和』初事業として、グレイドアップした「田んぼアート・田植え」を6月8日に実施するほか、恒例となりました「たてこし軽トラ市」「竹あかりたてこしの夕べ」などの開催を行いながら、併せて、新たに統合された「小川小学校」への支援と「三面地域まちづくり協議会」との交流や共同事業も推進することといたしております。



これからも『魅力ある館腰』を目指して、地域の活性化と一体感の醸成に、皆様と一緒に取り組んで参りますので、ご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

# 今年も田んぼアート! 田植えイベント開催

瑞穂国といわれる日本、田植え後の水田、木々の緑もまぶしい季節となりました。昨年大好評をいただいた田んぼアートを今年も熊登の田んぼをお借りし、図柄も新たに行うこととしました。今年の図柄は、子どもたちが親しみの持てるようにパンダを採用し、昨年よりも難しい図柄のため、作成に多くの人手がかかりますが、完成する絵を思い浮かべながら田植えを楽しんでいただけたのではないかと思います。7月ころから徐々に色付きはじめ、お盆頃まで楽しめると思います。いろいろなイベントも開催しますので、皆様ぜひお越しください。



図柄の測量作業の様子



△今年の図柄

## 今後の予定

- ◎直売所開設 7月28日 日曜日 10時～ 朝もぎのとうもろこし等 新鮮野菜などを販売
- ◎見学台設置 7月上旬～8月まで
- ◎稲刈りイベント 10月上旬

# 熊登さくら並木健康ウォーク

約5kmの健康ウォークのルートと歴史スポット等を紹介いたします。



**熊登集落センター**  
 個人で所有している熊登遺跡の出土品を特別に見せていただきました。縄文時代後期から晩期の集落遺跡を物語る珍しい品（完形の土器、石斧、石棒、石剣など）が多数ありました。

**押附稲荷大明神**  
 地域のパワースポットお稲荷さま。新開地域の守り神として祀られています。

**熊登さくら並木**  
 熊登の区長さんから桜のいわれや田んぼアートの取組みについてお話をいただきました。満開の桜並木に心ウキウキしながら、楽しくウォーキング。

## ●大場沢公民館 START&GO!

ウォーキング終了後は、食生活改善推進委員の皆さんが作ってくれたおにぎりとお汁 + 豆腐スイーツに舌鼓を打ちながら懇親を深めました。

晴天に恵まれた4月21日、「歴史探訪と熊登さくら並木健康ウォーク」を行いました。大場沢公民館をスタートし、旧道を通って熊登集落の桜並木に向かいました。雅子妃殿下ご成婚の記念に植樹されたという熊登集落の桜の木々は、26年余りの時を経て立派に成長し、ちょうど満開を迎えた桜が本場にきれいでした。区長さんからは、この桜並木の途中に田んぼアートの見学台を設置したことで熊登集落に関心を寄せ、お花見に訪れる人が多くなっているとのうれしい話がありました。

また、熊登遺跡についての説明や発掘された土器も見学させていただきました。新開の稲荷様や大場沢の十三塚も見学。由来等の話を聞き、館腰地域の歴史の一端にふれた1日となりました。大場沢公民館に戻ると、食生活改善推進委員の方々が美味いおにぎりと豚汁を作ってくれました。心のこもったごちそうに、長時間歩いた疲れも吹き飛びました。見学した三か所については、今後のまちづくり通信に順次載せていきます。（歴史文化部会長 吉村和昭）